

まちおこしの地域ブランド(和麦の焼酎)

市長 松本 茂幸

私は、10月6日から8日まで

『全国都市問題会議』および『古代山城サミット・自治体首長会議』に参加してきました。参加した各市町の実態は、人口減少・少子高齢化の急速な進展と地域経済の疲弊などに直面しており、地域の活性化はより一層重要な地域課題となっていることを訴えるものでした。当然、



神埼町大依地区での菱採取



千代田町下直鳥地区での菱採取

神埼市においても市の財政の面から、就業・雇用の面から、農林商工業の後継者の面から、多くの流通経済の面から、社会資本充実の面から、また地域の生活環境の面からなど課題は同じく山積であります。先の東日本大震災が国の安全認識と経済に与えた影響は測り知れませんが、また地域活性化に係る地方公共団体(市・町・村)の連携の重要性をも教えてくれたと思います。

特に、今回の会議では、従来の市町村における交流人口の増大を一時的な観光にウエイトを置く傾向にあったが、人口減少と少子高齢化によって一度訪れるだけでは交流人口の拡大には限界があることから、今後は地域との繋がりを持ち継続的に繰り返し訪れてくれる人、また、地域に愛着を感じてICTなどで繋がり、地域ならではの産物を取り寄せてくれる人など、交流を幅広く創っていくことが大切ではないかと強く思いました。

そこで、神埼市に対し関心を持つてもらうためには、神埼にある地域資源を有効に活用することだとよく言われますが、地域資源には「天然自然のもの」と祖先が育んできた「文化と歴史」の二つがあり、それらの魅力を高めることだと思います。この魅力を高める活動・行動を起こして、多くの市民がかかわり参加を展開することが、ひいては地域の活性化につながるのではないかと考えます。

地域資源の段階的活用

地域資源の活用には大きく次の三段階があると考えられます。

第一に、「地域に何があるか調査する」・「発見段階」・「これまで見過ごされていた資源や市民にとっては当たり前のものでも、外部の人にとっては価値のあるような資源を発見することが重要です。」

第二に、「発見した資源の価値を高める」・「磨く段階」・「資源によっては経年劣化と後継者確保など価値の維持に努めるとともに、本物志向に対する資源の品質確保を図ることが重要です。」

第三に、「高めた資源の情報を広く知らしめる」・「発信段階」・「地域を訪れる人は、地域資源を消費するだけではなく、地域にある「ストーリー」を求め、体験を欲していることから、例えば、特産品を食べるだけでなく、食文化や歴史的経緯などをまとめ教えることが重要です。」

第一段階から、第二段階、さらに第三段階の活動を展開して、交流人口の拡大を図る上では、地域に暮らす住民(市民)のかかわり方、地域資源に対する認識の持ち方が非常に重要だと思えます。なぜなら、資源の発見、創出や再生などを中心となつて担うのは、その地域の住民自身であり、自らが住む地域に愛着を持つ住民自身の魅力そのものも地域資源だと思ふからです。また、実際に来訪者に対し説明を行い、実感を持つ「ストーリー」を熱く語るのには住民自身だし、住民にお願いしなければならぬからです。

和麦焼酎の醸造

今、神埼市では、クリークに自生する『菱』の実を採取し、和麦焼酎の醸造を平成21年、22年と試作してみました。

年度	生菱採取量	乾燥製粉量	焼酎醸造量	採取と醸造比
H21	107kg	26kg	20ℓ	20 / 107 (0.18)
H22	400kg	93kg	124ℓ	124 / 400 (0.31)
H23	1,000kg	150kg	500ℓ	

*H23年度は、計画数量(希望数値)

初年度は、神埼市内のクリークに広く生息し、ヒシヤンヨウで知られ、親しまれてきた菱をどうにか活かせないかと、全くの手探りで焼酎醸造に挑戦してみました。生菱採取量(107kg)に対し焼酎醸造量は、極わずかの20ℓ(アルコール41度)でした。続く平成22年度は、焼酎醸造量を少しでも増量した



熟成貯蔵

この事業取り組みに対しご理解と積極的な協力参加の支援をお願いします。

現状では高価となることから、一般の消費者に買い求めて頂くには経費の削減が必要であり、また、容器についても大量販売を実現するには例えば上質なガラス瓶などの安価な容器も検討しているところです。

また、味覚については、昨年の市民交流祭の折にほんの一部の方に賞味をしていただきましたが、「美味」との賞賛の評価をいただいたところでは、今年ももう少し多くの市民の皆さんに味わっていただけるように、今回限りの特別価格での頒布ができるように準備をしていますので、ご協力とご支援をお願いします。

以上のデータ実績から、平成23年度は少なくとも生菱1,000kgの採取量を確保するようお願いします。

また、乾燥作業の効率化を工夫してみましたので、新たな醸造効率と加工経費の削減への見通しがつかめるものと思っております。

さらに、平成24年度には、水田での菱栽培の実験を行い、その採取方法を、採取量などの検討・研究を実施してみたいと思っています。

いましばらくの間、この事業取り組みに対しご理解と積極的な協力参加の支援をお願いします。

西九州大学の協力で菱の表皮の

成功へのポイント

クリークと和菱を活かしての神崎市ブランド「肥前佐賀」神菱焼酎（仮称）の創造については、市役所のみでやれるものでは決してありません。

採取していただける地域の市民、乾燥し表皮と果実とを分離作業をしてくれる市民、製粉作業に従事してくれる市民と焼酎に醸造する酒造元の協力が絶対必要です。

さらに、出来た菱焼酎の宣伝と販売を行っていただける市民組織がなくてはなりません。

今回の神崎市ブランド「肥前佐賀」神菱焼酎（仮称）が成功するも失敗するも市民の認識とかわり方が大きなポイントだと思います。



菱の実取り出し作業



醸造作業（田中酒造）

殻を利用した「丸ポーロ」などへの活用を研究、また、神崎市菓子組合では菱のでんぷんを使った「菱饅頭」の製作を試みます。

に寄りできるものと確信しておりますし、今後を市民の皆さん方と一緒に楽しみたいと思っています。

このことで、神崎市の一つの大きな話題と夢の提供ができたならば、今後は色々なブランドのさらなる創造の夢が展開でき、地域の活性化

どんなことでも構いません。皆さまの声をお聞かせください！

夜の市長室

10月の神崎市役所開催分には、7組10人が来庁されました。

○今後の予定

とき	ところ
11月1日(火)	千代田総合支所
12月6日(火)	脊振総合支所

18:00～20:00（1組30分程度）

※当日は、来庁順で受け付けを行います。
※お住まいの地区に関係なくお越しいただけます。

◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室 ☎37-0088

進めよう！男女共同参画

男女共同参画推進ネットワークより

仕事と家庭における

男女共同参画の推進

社会環境が変化していく中で、男女が個々の能力を十分に発揮して、家庭生活や地域活動に積極的に参画できる環境づくりが大切です。神埼市の男女共同参画計画策定の基本目標の中で、男女が共に働き続けるために、子育て支援（学童保育等）・介護支援（介護相談）サービスの実践に取り組んでいます。

次に、男性の家庭生活における自立支援と地域参画への支援としては、家庭生活における男女の固定的な性別役割分担意識を解消するためにネットワークでは、男性の料理教室への参加を呼び掛けています。

また、就労の場においては、男女間の差別的慣行を見直し、すべての人を対象とした仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を可能にした働き方の推進、労働環境を整備するなどがあげられます。女性のための相談窓口も設置し、女性の能力が十分発揮できる職場づくりを目指しています。

◆先進地視察研修のご案内

男女共同参画社会の実現に向けて行動計画、具体的な施策の実施など、今回は小城市の取り組みを勉強してみましよう。

○とき

11月30日（水）午前9時

神埼市中央公民館集合出発

○視察先

・小城市

・小城市名所旧跡

○参加費

無料（昼食代自己負担）

○問い合わせ先

山邊 ☎59-2844

神埼市役所 市長公室

☎37-0088

私たちが一歩踏み出すために

女性のための政策参画セミナー開催

9月10日から10月29日にかけて、アバンセの主催で「女性のための政策参画セミナー」をわたしの一歩が地域を変える」を開催しました。ネットワークも協力団体として参加したこのセミナーでは、4回の講座を通して、効果的な自己表現の仕方や人権、社会における男女格差など様々な課題を学びました。



9月24日の講座では、「私の安心、守られている？」家族・子育て・教育・人権」と題して、自分や大切な人たちが安心で幸せに生きるために、力となる知識や視点について考えました。

思い込みや偏見によって、自覚がないままに人権を侵害している可能性があることに気付かされました。

10月15日の講座では「これっ

て変化しない？働き方や社会保障に見る男女格差」というテーマで働く女性の現状や課題を学びました。が、その実態に驚くこともあり、解決に向けての糸口を考えるきっかけとなりました。

参加者からは、「参加者同士で交流ができてよかった」「子育てなどで悩んでいたが元気をもらった」「女性像や母親像について改めて考える良い機会になった」といった感想が寄せられました。

11月14日は「ありがとうデー」 「ありがとう一言メッセージ」募集

「誰かに伝えたいありがとうの気持ち」をテーマにした作品を募集しています。11月14日は「ありがとうデー」です。

家庭や職場、地域で言葉に託してみましよう。ネットワークでは、ありがとうメッセージカードの配布も行っています。どうぞ活用してください。



- 応募資格 神埼市在住の方
- 応募方法等
 - ・用紙は自由（ハガキも可）
 - ・字数は40字以内
- 応募締切日 11月21日（月）
- ※入賞作品は、市報2月号で発表し、賞品を贈ります。

- 応募・問い合わせ先
 - 〒842-0003
 - 神埼市千代田町境原282-12
 - 神埼市男女共同参画推進ネットワーク
 - 「ありがとうメッセージ」担当 佐藤 ☎44-2925
 - 神埼市役所 市長公室
 - ☎37-0088

有料広告

司法書士 福田事務所

相続・売買・贈与などの登記 商業・法人登記
その他、お気軽にご相談ください。

司法書士 福田良嗣

神埼市神埼町本堀3187番地3
☎ 0952-53-5105
FAX 0952-53-2713

有料広告



たたみ ふすま 障子

神埼よかよか商品券使えます

(10/29より来年1/31まで)

ふすま、障子は寒くならないうちに張替えをおすすめします。

納富商店

神埼市神埼町田道ヶ里2354-10（駅通り）

☎0120-53-2883



ちょっと体験

つまみ食い講座

第16弾!
11月～

つまみ食い講座は、5人集まれば開講(成立)します。神埼市の人材バンクボランティア講師による受講料無料(材料費のみ実費)の体験講座です。

何かを始めたい初心者のための講座です。あなたの世界を広げてみませんか?

●締め切り：11月15日(火)

◎申込・問い合わせ先

神埼市中央公民館 ☎53-2325 FAX 53-4940

※窓口・電話・FAXで受け付けます。

※脊振公民館、千代田総合支所社会教育課でも受け付けます。

講座名 (講師)	内容 (実費)	対象人数	開催予定 日時・場所
1 初めての お謡 仕舞教室 宝生流師範 (福田 清道)	「高砂」「鶴亀」などお馴染みのお謡を習ってみませんか? 「お謡3番お願いします」と頼まれて「では…」と披露できればカッコいい。初心者でも経験者でも始めの一步から。(無料)	成人男女 10人	12月10日(土) 17日(土) 13:30～15:30 千代田町福祉センター 2階 民生室
2 手編み教室 (本村 紬音代)	編み物にぴったりの季節です。初心者でも上級者でも同時に始められます。まずは編むだけでフリルになる不思議な毛糸を使って素敵なストールを編みましょう。(準備:5～8号の棒針2本、はさみ、実費:1,000円)	成人男女 10人	11月22日(火) 14:00～16:00 神埼市中央公民館 第2研修室
3 ♪キーボードで 健康づくり ♪ヒューマン#bドレミ♪ (梅寄 正吾)	ピアノを習いたかったけどチャンスのなかった方、指と頭の体操に鍵盤楽器を触ってみませんか? みんなで楽しくド・レ・ミ…。初めての方でもひとつずつ。楽器は準備しています。(無料)	成人男女 10人	11月28日(月) 12月5日(土) 10:00～11:30 神埼市中央公民館 第3研修室
4 「和」の布あそび 布由きもの学院長 (吉田 冬子)	ちょっとした工夫とアイデアで、余り布が生活を彩る小物に生まれ変わります。まずは黒と白の一對の招き猫を作ってお正月の玄関に飾りましょう。(準備:裁縫道具、実費:500円)	成人男女 10人	11月30日(水) 10:00～12:00 千代田町福祉センター 2階 民生室
5 陶芸に親しむ (江原 邦興)	陶土の滑らかな肌触りが、心を癒してくれます。手びねり、色付けが体験でき、年内には唐津焼風のオリジナル作品を手にすることができます。初心者でも上級者でも歓迎。(実費:800円)	成人男女 15人	12月3日(土)、 17日(土) 10:00～12:00 神埼市中央公民館 第3研修室等

※申込者多数の場合は、抽選により受講者を決定します。成立した講座の申込者には、改めてハガキで準備物等をお知らせします。抽選漏れの場合と、残念ながら講座が成立しなかった場合は、電話でご連絡いたします。

キリトリ線

☆申込書 脊振公民館・神埼市中央公民館・千代田総合支所社会教育課へ

講座名	名前	住所	電話

神崎市子育て支援センターだより



市では「神崎市子育て支援センター事業」を通じ、子育て支援、遊びの場の提供、育児相談などに取り組んでいます。神崎市内にお住まいの子育て中の親子であればどなたでも参加できます。(対象児：生後6ヶ月からの未就園児)

* ひだまりの会 *

とき	対象年齢	内容	ところ	申込締切日	
11月 4日(金) 7日(月) 16日(水) 24日(木)	10:00 ~ 11:30	1歳6か月以上児	いもほり	ちよだ保育園	参加を希望される方は必ず3日前までにお申し込みください。 ※電話可 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～16:00
		全年齢児	大きくなったかな		
		0、1歳児	おもちゃ作り		
		全年齢児	リズム遊び		
12月 1日(木) 8日(木)	全年齢児	2歳以上児	おもちゃ作り		
		全年齢児	おはなしな～に		

※ 11月のママサロン ※

とき	対象	内容	ところ	申込締切日	
11月22日(火)	10:00～11:30	ママ・全年齢児	子どもの病気とお世話	千代田町保健センター	要予約

4日(金)。。。ちよだ保育園の畑をお借りして、芋ほりや泥遊びをします。汚れてもいい服装で来てください。現地集合・解散です。帽子・お茶を忘れずに！20組限定。雨天時は千代田町保健センターで室内遊びをします。



16日(水)。。。かわいいおもちゃを作りませんか？出来上がったおもちゃで遊ぶのも楽しいですよ。

22日(火)。。。今月のママサロンは、看護師長さんによる「こんなときどうする？」です。いざというときにあわてないためのポイントを教えていただきます。

7日(月)。。。子育て支援センターの保育士と一緒に身長体重測定をします。どの位大きくなったかな？メジャーを作って、兄弟やお気に入りの人形と背比べするのもいいですね♡

24日(木)。。。3B体操協会の先生との楽しいリズム遊びですよ。



◀ママサロン風景
8月23日 救急法
神崎消防署にて

ひだまりの会風景▶
8月25日 夏祭りにて



《子育て相談》

子育てについて迷ったり・・・誰でもありますよね。電話や窓口などで受け付けています。どなたでも気軽にご相談ください。
○とき 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～16:00

◎問い合わせ先

神崎市子育て支援センター
(千代田町保健センター内)
☎44-4908

○家庭教育支援チーム「ほっとサロン」

とき	ところ
7日(月) 『ほっとサロン』 10:00～15:00	神崎市中央公民館 1階 和室研修室
17日(木) 『あすは きっと・・・』の会 10:00～12:00	神崎市中央公民館 2階 和室研修室
11月 20日(日) 『吉村先生と座談会』 10:00～11:30	神崎市中央公民館 1階 和室研修室
24日(木) 『ほっとサロン』 10:00～15:00	神崎市中央公民館 1階 和室研修室
26日(土) 『地域出前子育て講座』 19:00～20:30 講師：吉村春生先生(臨床心理士)	神崎町犬の目 犬の目公民館

「ほっとサロン」とは？
子育てに関わる人たちが自由に集いおしゃべりする場です。



「あすはきっと・・・」の会とは？
一人で悩まないでいっしょに考える場です。

※どの会にも参加料はいりません。お気軽においでください。

◎問い合わせ先 家庭教育支援チーム(神崎市教育委員会 社会教育課内) ☎44-2731

「ゆるキャラ® グランプリ」投票受付中!



くねんワン

昨年11月、神埼市のゆるキャラ「くねんワン」「くねんニャン」が誕生しました。今回、全国のゆるキャラの人気投票を競う「ゆるキャラ®グランプリ2011」に初めてエントリーし、現在投票が受け付けられています。

皆さんの1票が「くねんワン」「くねんニャン」を元気にします。

神埼市のゆるキャラ「くねんワン」「くねんニャン」の名前を全国に広めることができるよう、市民の皆さまをはじめ、お友達にも支援を広めていただき、ぜひ投票に参加していただきますようお願いいたします。



くねんニャン

■投票締切日 11月26日(土) 投票締切(午後5時を予定)

■投票方法

携帯・スマートフォン・パソコンのゆるキャラ®グランプリサイトにて投票したいキャラクターページの投票ボタンを押す。ただし、事前に投票者の登録が必要となります。※恐れ入りますが、通信料は各自ご負担をお願いします。

■投票サイトURL <http://www.yurugp.jp/>

■投票回数 1日1回

※着ぐるみ、イラストについても貸し出しています。詳しくは、お問い合わせください。

◎問い合わせ先 神埼市役所 商工観光課 ☎37-0107

吉田絃二郎先生に関する資料の収集についてのお願い

吉田絃二郎顕彰会の活動につきましては、市民の皆さまに大変ご協力をいただき感謝いたしております。顕彰については文学碑の建立・自伝の編纂、句集の復刻、童話集の発行(三冊)等、記録として遺してまいりました。また例年11月23日の生誕祭には市内児童生徒の感想文・感想画、オペレッタ等の発表で、絃二郎先生の人間愛・自然愛の世界を発表し、人々に深い感動をいただいております。絃二郎先生には多くの作品がありますが、葉書・写真・書

絵画・手紙葉書など、この12年間で200点を越す資料を、県内外の有志の方々から顕彰会に寄せていただいております。いずれも貴重なもので、大切に保管、活用させていただきます。今後、時代を経て世間に遺されている資料が散逸する心配もありますので、もし、皆さまのお手元に絃二郎先生に関する資料がございましたら、お差し支えのない程度で顕彰会にお寄せください。また、すようお願い申し上げます。

下村湖人127年生誕祭を開催

10月3日、「次郎物語」著者として知られる千代田町出身、下村湖人の生誕127年を祝う催しが、湖人生家にて開かれました。

生家で開かれた式典には、約100名の関係者が出席、湖人の業績を称えました。また、市内小中学生を対象とした「次郎物語」の読書感想文や読書感想画、「次郎の家」スケッチ大会の入賞者の表彰が行われ、読書感



想文最優秀賞者による朗読も行われました。

吉田絃二郎生誕126年祭のご案内

●日時 11月23日(水・祝) 午前10時から

●場所 日の隅公園

吉田絃二郎文学碑前

(雨天時 神埼市中央公民館)

●内容 式典・感想文朗読他

●主催 吉田絃二郎顕彰会

◎問い合わせ先

吉田絃二郎顕彰会事務局
(神埼市中央公民館内)

☎53-2325

◎表彰者

〈次郎物語読書感想文〉

・嶋 大輝(千代田東部小)

・吉田 大樹(千代田中部小)

・濱崎 由乃(千代田西部小)

・黒田 咲希(千代田中)

〈次郎物語読書感想画〉

・園田 美月(千代田東部小)

・本村 花奈(千代田中部小)

・坂田 和駿(千代田西部小)

・荒木 美帆(千代田中)

〈次郎の家スケッチ〉

・遠嶋 玲那(千代田中)

・末次 真名(千代田西部小)

・香田 瑞月(千代田中)

・西山 尚俊(一般)